

申告書 兼 必要書類確認書

- 日本学生支援機構奨学金（2019年度大学院秋季入学者採用） -

◆	以下の2点を誓約した上で、署名してください。		
	○ 申告内容は事実に基づくものであり、虚偽申告が判明した場合、奨学金が「採用取消」や「打ち切り」となっても異存ありません。		
	○ 採用後は大阪大学HP掲載の「奨学生の義務」を遵守し、不履行の場合、奨学金が「採用取消」や「打ち切り」となっても異存ありません。		
学籍番号		申請者署名	
受付番号	106005 _____ - _____ - _____		

※ Q1～Q9について該当する「□」にチェック(☑)をし、必要書類を確認・準備してください。

Q1. 国籍について	必要書類	
<input type="checkbox"/> 日本国籍を持っている	/	
<input type="checkbox"/> 日本国籍を持っていない		
Q2. 学籍(休学・留学)について	必要書類	
<input type="checkbox"/> 申請時(10月)～採用決定(12月)までの間に「留学」、「休学」の予定はない	/	
<input type="checkbox"/> 申請時(10月)～採用決定(12月)までの間に「留学」を開始する予定がある(休学して留学する場合もこちらをチェック)		
<input type="checkbox"/> 申請時(10月)～採用決定(12月)までの間に「休学(留学無し)」を開始する予定がある	申請資格がありません	
※12月以降の留学・休学予定については別途採用が決定してから手続きが必要ですが、申請時点では申告の必要はありません。		
Q3. 再貸与について (同一課程区分での貸与歴)	必要書類	
<input type="checkbox"/> 過去に同一課程で貸与を受けたことはない	/	
<input type="checkbox"/> 過去に同一課程で貸与を受けたことがある		
※課程とは、学部／博士前期／博士後期それぞれ別区分となります。現在MCの方が、学部で貸与歴があったとしても、過去にMCでの貸与歴が無ければ、再貸与には該当しません。同じく、現在DCの方が、MCで貸与歴があっても、DCで貸与歴がなければ該当しません。(奨学金を希望する皆さんへP9参照)		
Q4. 地方創生枠について (詳細: https://www.jasso.go.jp/shogakukin/chihoshien/sosei/index.html)	必要書類	
<input type="checkbox"/> 地方公共団体から「地方創生枠」で推薦を受けていない	/	
<input type="checkbox"/> 地方公共団体から「地方創生枠」で推薦を受けている		
Q5. 希望種別について ※奨学金を希望する皆さんへP4、24参照	必要書類	
希望種別について (①～⑪いずれかの□にチェック) ※E「確認書兼個人情報取扱に関する同意書」は全員提出必須。		
新規に申請する方	<input type="checkbox"/> ①第一種奨学金のみ希望します。	E (全員提出必須)
	<input type="checkbox"/> ②第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。	
	<input type="checkbox"/> ③第二種奨学金のみ希望します。	
	<input type="checkbox"/> ④第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑤併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑥併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑦併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。	
現在貸与中の方	<input type="checkbox"/> ⑧第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑨第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑩第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。	
	<input type="checkbox"/> ⑪第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。	
Q6. 入学時特別増額貸与奨学金(一時金)(以下、入増)について ※奨学金を希望する皆さんへP4.26参照	必要書類	
<input type="checkbox"/> 入増を希望しない	/	
<input type="checkbox"/> 「2018年総収入」、「2019年総収入見込み」いずれかもしくは両方が(Q8のアルバイトや給付、スカラネットの「その他の収入」欄(短期アルバイト等)等の全てを併せたもの)が121万円以上であり、入増を希望する		
<input type="checkbox"/> 「2018年総収入」、「2019年総収入見込み」(Q8のアルバイトや給付、スカラネットの「その他の収入」欄(短期アルバイト等)等の全てを併せたもの)がいずれも120万円以下であり、入増を希望する		

全員Q6 (次のページ) へ

Q7. 前年 [2018年1月～12月] の収入の状況について

※ すでに退職していても当該期間に勤務していた場合は申告が必要です。
 ※【定職】とは雇用形態が正規雇用であるもの及び自営業を指します。
 ※【アルバイト】には家庭教師、非常勤教員、TA・RA等の学内従事も含まれます。
 ※以下の収入金額に基づきスカラネットへの入力を行ってください。
 ※証明書類を準備することが難しい場合は、大阪大学豊中学生センター奨学金担当までメールにて相談してください。
 Email : gakusei-sien-en2@office.osaka-u.ac.jp

1. 前年 (2018年1月～12月) の収入額 【証明書類必要】
 ※[各項目1万円未満切り捨て]

収入項目		内容	収入額 (A) (年額)	証明書類
(定職・アルバイト) あなたの収入の状況	定職 (勤務先を右欄に記入)		万円	(I), (J) (K), (L)の いずれか (G) (P) (S) (R), (U) 等
			万円	
	アルバイト ①大阪大学以外 (勤務先を右欄に記入)		万円	
			万円	
			万円	
			万円	
	アルバイト ②大阪大学内 ・雇用部局名 ・種別 (TA, RA, チューター等) を右欄に記入		万円	
			万円	
			万円	
			万円	
父母等からの経済的援助 (授業料、通学費、光熱水料・通信費、食費、小遣い等で父母等の家計から支出した合計金額。なお、父母と同居している期間がある場合は該当します。)			万円	
奨学金	日本学生支援機構奨学金	万円	(S)	
	その他 【 】	万円		
その他の収入	預貯金取り崩し	万円	(R), (U) 等	
	雇用保険失業給付金受給	万円		
	児童手当受給	万円		
	児童扶養手当受給	万円		
	その他 【 】	万円		
配偶者	定職 (パートタイム、アルバイトは申告不要です)		万円	(I), (J) (K), (L)の いずれか
			万円	
収入額合計 (※) =家計基準 (収入基準額)			万円	

**2. 申込者本人1人にかかる
前年 (2018年1月～12月) の支出額
【申告のみ：支出についての証明書類不要】**

支出項目	支出額 (年額)
日常生活費 (食費・住居費・光熱費等) 自宅通学者は、世帯一人当たりの経費 (世帯年間経費/家族人数) を記入してください ※親権者等が支払っている場合も含まれます	万円
授業料 ※親権者等が支払っている場合も含まれます	万円
通学費 (定期代等) ※親権者等が支払っている場合も含まれます	万円
その他の費用 (書籍日・遊興費・課外活動費) ※親権者等が支払っている場合も含まれます	万円
支出額合計	万円
☆収支差確認 収入額合計 — 支出額合計 【 万円】 — 【 万円】 = 【 万円】 ※収支差がマイナスになるような申告は通常認められません。もう一度収入額、支出額を確認してください。	

※「収入額合計」≥「支出額合計」とならない場合は、その事由を記載してください。

「父母等が支払った、負担したため」という場合は、『父母等からの経済的援助』として収入に計上する必要があります。

【事由】



※家計基準 (収入基準額) について「奨学金を希望する皆さんへ」P7抜粋

(単位：万円)

家計基準 (収入基準額)	第一種奨学金		第二種奨学金		併用貸与	
	修士・博士前期課程 専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程	修士・博士前期課程 専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程	修士・博士前期課程 専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程
	299	340	536	718	284	299

本人及び配偶者 (配偶者は定職収入がある場合のみ) の平成30年分 (1～12月) の収入金額が、該当の収入基準額以下であることが必要です。なお、配偶者が給与所得者の場合は、配偶者のみ下表の【参考】給与所得控除をしたうえで、本人の収入金額と合算します。(控除額は「奨学金を希望する皆さんへ」P7を参照すること)

【必要書類一覧】

※ 様式等ダウンロード → <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/jasso/recruit>

※以下すべての書類を提出する必要はありません。「申告書兼必要書類確認書」でチェックが入った項目の書類のみ準備してください。

記号	必要書類	備考
A	『在留カード(外国人登録証明書)』の両面コピー または 『住民票(在留資格が記載されたもの)』のコピー	個人番号(マイナンバー)が記載されていないものを取得すること!
B	留学予定に関する申告書	大阪大学HPからダウンロード
C	第一種奨学金 再貸与に係る申告書	大阪大学HPからダウンロード
D	地方創生枠推薦者決定通知【進学先提出用】	地方公共団体から交付 【本人控】は提出不要
E	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 (全員提出必須)	大阪大学HPからダウンロード (説明会出席者は配布済)
F	1. 「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を利用できなかったことについて(申告)」 2. 日本政策金融公庫の「国の教育ローン借入申込書(お客さま控え)」のコピー 3. 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文(圧着ハガキ)の両面コピー	1は大阪大学HPからダウンロード
G	2018年分(2018.1~12)大阪大学・大阪大学附属病院・大阪大学生協アルバイト申告書	大阪大学HPからダウンロード
H	2019年分(2019.1~12)大阪大学・大阪大学附属病院・大阪大学生協アルバイト申告書	大阪大学HPからダウンロード
I	2018年分『源泉徴収票』のコピー	
J	2018年分『所得税の確定申告書(控) 第一表・第二表』のコピー 電子申告(e-tax等)の場合は受付日時等が印字された「確定申告書」または「申告内容確認票」の第一表及び第二表のいずれか一つの添付が必要。	確定申告書(控)に受付印がない場合は、収入・所得金額が記載された「2018年度所得証明書」または課税証明書または税務署発行の納税証明書(その2)のいずれかの添付が必要
K	2018年分(2018.1~12)給与支払証明書【様式1-1】 ※勤務先が作成	
L	2018年分(2018.1~12)年収に関する申告書【様式1-2】	
M	2019年分(2019.1~12)給与支払見込証明書【様式2-1】 ※勤務先が作成	
N	2019年分(2019.1~12)年収見込に関する申告書【様式2-2】	
O	『退職証明書(勤務先発行)』 または 『退職年月日が記載された「源泉徴収票」』 (他、勤務先名、勤務者名、退職年月日 が記載された書類であれば代用可)	※どうしても取得できない場合は、メールにて豊中学生センターまで相談してください。 gakusei-sien-en2@office.osaka-u.ac.jp
P	2018年分給付額証明書	大阪大学HPからダウンロード
Q	2019年分(見込)給付額証明書	大阪大学HPからダウンロード
R	取り崩した口座の『預貯金通帳(口座名義人(通帳表紙)と直近3か月分の記帳部分)』のコピー	口座名義人(通帳表紙)の添付漏れが非常に多い!
S	2018年1月~12月の奨学金の借用・受給額及び借用・受給期間が確認できる書類のコピー ※ただし、大阪大学学生センターを通して申請・採用されたものについては不要 (例:学部生時代に大阪大学にて日本学生支援機構奨学金を貸与していた 等)	日本学生支援機構奨学金の場合、「貸与奨学金返還確認票」や、スカラネットパーソナルの「詳細情報(貸与額、貸与期間が確認できる箇所)」のコピーでも可 ※奨学金の増額・減額・休止等、受給状況に変更があった場合は、書類にメモ書きし、2018年1月~12月の貸与額が計算できるようにしてください。
T	2019年1月~12月の奨学金の借用・受給額及び借用・受給期間が確認できる書類のコピー ※ただし、大阪大学学生センターを通して申請・採用されたものについては不要	日本学生支援機構奨学金の場合、「貸与奨学金返還確認票」や、スカラネットパーソナルの「詳細情報(貸与額、貸与期間が確認できる箇所)」のコピーでも可 ※奨学金の増額・減額・休止等、受給状況に変更がある場合は、書類にメモ書きし、2019年1月~12月の貸与額が計算できるようにしてください。
U	【その他の収入の例】 ・児童手当、児童扶養手当等の公的手当を受給: →支給額・支給頻度が記載された書類のコピー ・失業給付を受給 →雇用保険受給資格者証の両面コピー	左記に該当しないもので継続的な収入が見込まれるものがある場合は、必要書類について豊中学生センター奨学金担当へ個別にお問い合わせ願います。
V	申立書	大阪大学HPからダウンロード